# 安足農業振興事務所

事務所概要

About Agriculture and Rural community in ANSOKU area





#### 管内のあらまし



安足地方は、県の南西部に位置し、足利市、佐野市の2市からなり、北は鹿沼市、東は栃木 市、西と南は群馬県に隣接しています。

総面積は53,380ha、耕地面積は6,510haで県の約5%を占め、うち約80%が水田となっています。(平成30年3月現在)

安足地域は、渡良瀬川沿岸に広がる平坦な地域と足尾山地の山々を背に広がる中山間地域に区分され、平坦な地域では古くから二毛作による米・麦づくりが行われるとともに、足利市が栃木県いちご発祥の地として知られるなど、いちごやトマトなど園芸作物の生産が盛んに行われており、近年ではアスパラガスやトルコギキョウなどの新品目の生産も拡大しています。さらに、佐野フルーツライン沿線等においては、梨や桃の果樹生産が盛んであり、観光農園や直売活動も活発に行われています。

また、中山間地域においては、美しい景観、そばや豊かな食文化など魅力ある地域資源を生かし農産物直売所などの交流施設において都市住民との交流が活発に行われています。

管内では、担い手の減少や高齢化、耕作放棄地の発生や鳥獣被害の拡大、さらには農村コミュニティの低下など多くの課題を有しており、農業生産の維持・拡大や地域資源を生かした農村活性化の取組が求められています。

#### 管内の農業の概要

項目		管内計	県 計	県内シェア	出 典
総面積	(ha)	53,380	640,809	8.3%	
耕地面積 (ha)	田	5,270	96,800	5.4%	耕地面積統計(H29年)
	畑	1,246	27,100	4.6%	
	計	6,510	123,900	5.3%	
水田整備率(区画30a以上)	(%)	24.6	67.7	-	県農地整備課調べ(H30.5現在)
総人口	(人)	263,232	1,953,607	13.5%	県毎月人口調査(H30.8.1現在)
総農家数	(戸)	4,854	55,446	8.8%	2015農林業センサス
うち販売農家	(戸)	2,308	39,810	5.8%	
うち農産物販売額 1,000万円以上	(戸)	177	3,991	4.4%	
うち経営耕地面積 10ha以上	(戸)	60	1,301	4.6%	
うち主業農家*1	(戸)	396	8,883	4.5%	
基幹的農業従事者数*2	(人)	2,799	52,914	5.3%	
農業産出額	(億円)	94.3	2,863	3.3%	H28市町村別農業産出額(推計)
うち米麦	(億円)	32.8	650	5.0%	
うち園芸	(億円)	49.2	1,133	4.3%	
うち畜産	(億円)	10.2	1,020	1.0%	
認定農業者数	(経営体)	443	8,192	5.4%	県経営技術課調べ(H30.3末現在)
新規就農者数	(人)	21	357	5.9%	県経営技術課調べ(H29.5~H30.4)
集落営農組織数(法人含む)		9	242	3.7%	県経営技術課調べ(H30.3末現在)
担い手への農地集積率	(%)	39	51	-	県生産振興課調べ(H30.3末現在)
水稲収穫量	(トン)	13,630	293,800	4.6%	H29年産作物統計
交流拠点施設利用者数	(万人)	172	1,884	9.1%	県農村振興課調べ(H29年度)
観光客入込数	(万人)	1,364	9,277	14.7%	県観光交流課調べ(H29年度)

<sup>※1</sup> 農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家をいう。

<sup>※2</sup> 農業就業人口(自営農業に主として従事した世帯員)のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

#### 安足地域農業振興計画2016-2020(概要)



栃木県農業振興計画2016-2020「とちぎ農業"進化"躍動プラン」に基づき、安足 地域においては、稼げる農業の実現に向け、新規就農者の確保や意欲ある担い手の育成と ともに、歴史ある安足園芸の再生や収益力のある水田経営の確立を図ります。

また、棲みよい農村環境づくりに向け、農村コミュニティの活性化による農業・農村の 有する多面的機能の発揮を図るとともに、地域資源を生かした都市農村交流の取組を重点 的に推進します。

#### 地域戦略1

#### 歴史ある安足園芸の再生

県南をリードしてきた歴史ある安足園芸の再生に向け、スカイベリーをはじめとする主要園芸品目における新規就農者の確保・育成を図るとともに安定生産と収益力の強化を推進します。また、野菜や果樹の販路拡大に向けた契約取引や6次産業化等の取組を推進します。



トルコギキョウ

□新規就農塾や先進農家での研修等により主要園芸品目における担い手確保の推進 □スカイベリーやトマト・アスパラガスなどの栽培技術の高位平準化と作期拡大の推進

組 □なしの新品種、イチジクや玉ねぎなどの新品目導入の推進

方 口なしの新品種、イナングや玉ねさなどの新品日導人の推進 □ICT活用等による施設内環境条件の最適化栽培技術の確立と普及推進

□商談会等を通じ、販路拡大に向けた契約取引や6次産業化の取組支援

□施設園芸の規模拡大や施設導入の低コスト化を図るため遊休施設の活用推進

#### 地域戦略2

#### 収益力のある安足型水田経営の確立

収益力のある安足型水田経営の確立に向け、プロ農家等の経営強化を図るとともに、農地集積・集約化による規模拡大や水田の大区画化・汎用化を推進します。また、新規需要米や二毛作による麦の生産を通して水田の高度利用を図ります。さらに、6次産業化など経営の多角化を推進します。



**WCS** 

□プロ農家等の農業経営の強化・発展に向け、経営の高度化や法人化の推進

□農地中間管理事業等の活用による規模拡大を目指す経営体への農地集積・集約の推進

組 一大区画化・汎用化に対応した圃場整備(再整備)による効率化や生産コスト低減の推進

□飼料用米やWCS等の新規需要米、そばの生産拡大と地域内流通の拡大に向けた体制づくり支援

□作業管理支援システム等のICT導入による水田の作業工程管理の効率化の推進

□雇用労働力を活用した園芸作物の導入や6次産業化など、経営多角化の取組支援

#### 地域戦略3

策

取

組

方

策

#### 南南西の地域資源を活かした農村の活性化

農村の活性化に向け、広域連携による総合的な鳥獣害対策を推進するとともに、日本型直接支払制度の活用による多面的機能の発揮に向けた取組を推進します。また、食の街道や観光・商業施設等との連携による都市農村交流を推進します。



協働活動

- □広域連携体制の強化による鳥獣害情報の共有等、鳥獣被害対策実施隊の設置や鳥獣管理士と の連携による有害鳥獣を寄せ付けない環境づくりの推進
- □獣害に強い新規作物の導入や家畜放牧等による耕作放棄地の管理負担軽減の取組支援
- □多面的機能の発揮に向け、都市住民や企業等との協働による農村環境の保全など、農村コミュニティの活性化に資する取組の推進
- □田園回帰を志向する都市住民の移住・定住等を図るため、農村の魅力発信や体験ツアー等の取 組推進
- □食の街道の取組、グリーンツーリズムによる農業体験、交流拠点施設の誘客拡大の推進



## 安足農業 振興事務所

佐野市堀米町607

#### 食と農の相談室

**TEL. 0283-23-1455** (各種相談お受けします)

#### 園芸総合相談所 (愛称:みのりす)

園芸関係のトータル的なサポートを行う相談窓口

#### 企画振興部

経営普及部

TEL. 0283-23-1431

FAX. 0283-23-5693

TEL. 0283-23-1455 FAX. 0283-23-5693

### 調整課

総務、経理、農業協同組合、 農業共済組合、農地・農業振興地域制度、 地域農業振興計画の推進、水田農業活性 化対策、農地中間管理事業の推進、飼料 自給率向上対策、農業制度金融、農作物 災害の調査及び対策 等

#### 振興課

都市農村交流推進、中山間地域対策、 食の街道づくり、団体営・県営単独農業農 村整備事業の指導、土地改良区の指導、 土地改良財産、土地改良事業調査計画、 農業施設災害の調査及び対策、日本型直 接支払の指導 等

#### **園芸課**

野菜、果樹、花きの生産振興、 農業技術の普及指導、経営指導 等

#### 農畜産課

水稲、麦、大豆、畜産の生産振興、 農業技術の普及指導、経営指導 等

#### 経営指導 担当

経営体育成、担い手育成、農業農村 男女共同参画、農業制度金融、環境 保全型農業 等

#### とちぎファーマーズ チャレンジネット

http://www.agrinet.pref.to chigi.lg.jp/index.cgi

# 安足地方の

農業・農村



栃木県安足農業振興事務所 〒327-8503

佐野市堀米町607

TEL 0283-23-1455 (代) FAX 0283-23-5693

E-mail

ansoku-nsj@pref.tochigi.lg.jp





安足農業振興事務所 ホームページ UERY● GOOD LOCAL とちぎ

(平成30年9月作成)

吾妻排水機場